



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社コロールポート

上場取引所 東

コード番号 9346 URL <https://www.cocorport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐原 敦矢

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長兼人事総務部部长 (氏名) 岩元 勝志 TEL 044 (201) 8474

四半期報告書提出予定日 2024年5月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の業績 (2023年7月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	4,172	12.7	454	11.7	468	19.8	317	22.0
2023年6月期第3四半期	3,701	-	407	-	391	-	260	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	88.14	84.60
2023年6月期第3四半期	81.16	74.11

(注) 1. 2022年6月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2023年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社は2023年3月31日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から2023年6月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	2,841	2,141	75.3
2023年6月期	2,508	1,810	72.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 2,141百万円 2023年6月期 1,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年6月期	-	0.00	-	-	-
2024年6月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年6月期の業績予想 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,973	17.5	712	16.4	710	19.1	484	7.0	135.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	3,617,150株	2023年6月期	3,577,450株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	36株	2023年6月期	36株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	3,600,737株	2023年6月期3Q	3,206,278株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料について）

当社は、2024年5月14日（火曜日）に四半期決算補足説明資料を公表しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第3四半期会計期間の末日現在において判断したものです。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、経済活動の正常化に伴い個人消費に回復の動きがみられています。一方で、長期化するウクライナ情勢や円安にともなう物価上昇が継続しており、当面不透明な状況が続くものと見込まれております。

当社を取り巻く障害福祉サービス業界においては、障害者数は増加傾向にあり1,160.2万人となっております（内閣府「令和5年度版障害者白書」）。また、障害者の法定雇用率（民間企業に義務付けられている障害者の雇用率）は段階的に上げられ、2024年4月には2.5%となりました（1976年時点の法定雇用率は1.5%）。2018年には精神障害者が障害者雇用義務の対象に加わりました。厚生労働省「令和5年 障害者雇用状況の集計結果」によると、民間企業における雇用障害者数「64万2,178人」、実雇用率（民間企業に実際に雇用されている障害者の雇用率）「2.33%」はともに過去最高を更新しております。一方で、法定雇用率達成企業の割合は50.1%となっていることや、法定雇用率自体も2026年7月に2.7%に上げられる（厚生労働省「障害者の法定雇用率上げと支援策の強化について」）ことから、今後も障害者雇用の拡大は見込まれ、それを支援する障害福祉サービスの拡大余地も引き続き大きいと考えられます。

このような環境の下、当第3四半期累計期間においても社会課題解決に 대응べく拠点数増加を推進し、前事業年度末の93拠点（就労移行支援事業所69拠点、自立訓練（生活訓練）事業所（Cocorport College）23拠点、指定計画相談支援事業所1拠点）から1拠点増加し合計94拠点（プレオープン含めると105拠点）へと拡大し（就労移行支援事業所71拠点（プレオープン含めると74拠点）、自立訓練（生活訓練）事業所（Cocorport College）23拠点（プレオープン含めると31拠点））、サービスの拡大を図ってまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高4,172,377千円（前年同期比12.7%増）、営業利益454,883千円（前年同期比11.7%増）、経常利益468,539千円（前年同期比19.8%増）、四半期純利益317,374千円（前年同期比22.0%増）となりました。

また、当社は指定障害福祉サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は2,178,369千円となり、前事業年度末に比べ273,513千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が296,828千円増加したこと等によるものであります。

固定資産合計は663,345千円となり、前事業年度末に比べ59,703千円増加いたしました。これは主に新規拠点増加に伴い有形固定資産が49,419千円、敷金及び保証金が21,000千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。この結果、資産合計は、2,841,715千円となり、前事業年度末に比べ333,216千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は564,047千円となり、前事業年度末に比べ15,124千円減少いたしました。これは主に賞与引当金が15,629千円、役員賞与引当金が13,500千円、それぞれ増加した一方で、未払法人税等が73,135千円減少したこと等によるものであります。固定負債合計は136,496千円となり、前事業年度末に比べ17,412千円増加いたしました。これは主に長期借入金が8,738千円減少した一方で、賃借不動産の退去に備えた資産除去債務が28,415千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、700,544千円となり、前事業年度末に比べ2,287千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,141,171千円となり、前事業年度末に比べ330,928千円増加いたしました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ6,777千円増加したこと、及び四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が317,374千円増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期会計期間末の自己資本比率は75.3%（前事業年度末は72.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績見通しにつきましては、売上高5,973百万円、営業利益712百万円、経常利益710百万円、当期純利益につきましては484百万円を見込んでおります。

なお、上記見通しにつきましては、本資料の発表日時点において把握している情報に基づいたものであり、今後、事業活動及び業績に大きな影響が見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	834,764	1,131,593
売掛金	945,565	933,859
貯蔵品	46,745	25,955
その他	81,250	87,450
貸倒引当金	△3,470	△489
流動資産合計	1,904,856	2,178,369
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	275,407	325,172
工具、器具及び備品 (純額)	21,569	23,379
リース資産 (純額)	7,130	4,975
有形固定資産合計	304,106	353,526
無形固定資産	11,532	8,911
投資その他の資産		
敷金及び保証金	226,653	247,654
その他	61,348	53,253
投資その他の資産合計	288,002	300,908
固定資産合計	603,642	663,345
資産合計	2,508,498	2,841,715
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	35,034	14,363
未払金	106,665	95,135
未払法人税等	143,288	70,153
賞与引当金	-	15,629
役員賞与引当金	-	13,500
その他	294,184	355,266
流動負債合計	579,172	564,047
固定負債		
長期借入金	8,738	-
資産除去債務	105,564	133,979
その他	4,782	2,516
固定負債合計	119,084	136,496
負債合計	698,256	700,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	556,350	563,127
資本剰余金	373,930	380,707
利益剰余金	880,176	1,197,551
自己株式	△214	△214
株主資本合計	1,810,242	2,141,171
純資産合計	1,810,242	2,141,171
負債純資産合計	2,508,498	2,841,715

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,701,217	4,172,377
売上原価	2,625,395	2,988,021
売上総利益	1,075,822	1,184,356
販売費及び一般管理費	668,728	729,472
営業利益	407,093	454,883
営業外収益		
受取利息	1	9
助成金収入	5,008	12,360
固定資産受贈益	-	1,948
その他	271	552
営業外収益合計	5,281	14,870
営業外費用		
支払利息	1,564	496
上場関連費用	7,964	-
株式交付費	11,557	433
固定資産除却損	-	220
その他	231	63
営業外費用合計	21,318	1,214
経常利益	391,055	468,539
税引前四半期純利益	391,055	468,539
法人税、住民税及び事業税	130,600	143,069
法人税等調整額	245	8,095
法人税等合計	130,846	151,164
四半期純利益	260,209	317,374

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。